

平成15年4月22日

各位

会社名 旭硝子株式会社
コード番号 5201
問合せ先 広報室長 川上 真一
TEL: 03-3218-5408

業績予想（連結・単独）の修正に関するお知らせ

平成14年度（平成14年4月1日～平成15年3月31日）の業績予想について、平成15年3月25日に発表した予想を下記の通り修正しますので、お知らせします。

記

1. 15年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成14年4月1日～平成15年3月31日）
（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成15年3月25日発表）	1,300,000	65,000	45,000	6,000
今回修正予想（B）	1,300,000	67,000	56,000	5,000
増減額（B - A）	0	2,000	11,000	1,000
増減率	-	3.1	24.4	-
前期（平成14年3月期実績）	1,263,196	58,988	44,470	12,605

2. 修正の理由

北米地域でのCRT（ブラウン管）需要減少に伴う事業環境の悪化から、持分法適用会社であるコーニング旭ビデオプロダクツ社（米国）における生産活動の停止を決定しました。これに伴い、これまで営業外費用として計上を予定していた同社固定資産の評価減約85億円（本年3月6日発表）に加え、同社生産活動停止に伴う特別損失が約100億円新たに発生することとなりました。

営業利益につきましては、ディスプレイ事業の好調や国内化学品事業の改善により、前回予想より20億円増益の670億円となる見込みです。経常利益につきましては、営業利益の増益に加え、固定資産の評価減約85億円を特別損失として処理したことにより、前回予想より110億円増益の560億円となる見込みです。

当期利益につきましては、固定資産の評価減約85億円に加え、生産活動停止に伴う損失約100億円が特別損失に追加計上されますが、追加計上される損失に伴う税効果及び欧米での税金費用が当初見込みより減少すること等から、前回予想より10億円増益となり50億円の損失となる見込みです。

3. 15年3月期通期単体業績予想数値の修正（平成14年4月1日～平成15年3月31日）
（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成14年3月25日発表）	540,000	500	6,000	32,000
今回修正予想（B）	540,000	5,000	11,000	29,000
増減額（B - A）	0	4,500	5,000	3,000
増減率	-	900	83.3	-
前期（平成14年3月期実績）	550,108	4,411	6,984	14,899

4. 修正の理由

ディスプレイ事業の好調や国内化学品事業の改善により、営業利益は前回予想より45億円増益の50億円、経常利益は50億円増益の110億円、当期利益は30億円増益の290億円の損失となる見込みです。

5. コーニング旭ビデオプロダクツ社の概要

代表者氏名： K. Kao

所在地： 米国ニューヨーク州

出資比率： コーニング 51％

旭硝子アメリカ 49％

業務内容： カラーブラウン管用ガラスバルブの製造・販売

以上